

九州大学海外派遣留学生 最終報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。 ※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	サンノゼ州立大学 (国名: アメリカ)	
留学先学部名(またはプログラム名)		
留学期間	2015 年 8 月 ~ 2016 年 5 月	
学部/学府・年次	教育 学部/学府	3 年次~ 4 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間	有 <input checked="" type="radio"/> 無 (期間: 1 年)	
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. <input checked="" type="radio"/> 新卒で就職したため 4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	留年することにしたが、専攻の授業に入ってから単位数に気を付けて多めに授業を受けていた。	
進路の予定	① 就職 (時期: 4月から / () 年 () 月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) 3. その他(具体的に:)	
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)	2016 年度の3月から留学生向けの就活支援も利用しつつ、行う予定。	
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	すると思う。	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?	そう思う。	
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	一学期間に 12~16 単位取ることができ、多くの授業は3単位なので私は 3 単位の授業を 4 つと1単位の体育のクラスをひとつ取っていた。授業によってはWSTという現地の学生が入学時に受ける英語カテストによる制限があるが、交換留学生は特別に申請することで受講が許可される。私も初めの学期はそれを知らずに受けられない授業があったのだが、別のオフィスに聞いたところ受講できると分かった。 授業では予習が大事で、量も多くて予習が終わらないこともあったが、少しだけでも読んでおくと授業についていきやすいと思う。	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>大学にはカウンセリング、アカデミックアドバイザーやフードセルフなど様々なサポートシステムがあり、利用することができる。またレポートなどの添削(文法の間違いなど)を利用することもできるので、授業の役に立つのではないかと。困ったときは早めに誰でもよいので相談すると、本当に困った状況になる前に解決できるし、1年もない留学生生活を考えると、本当に早めに相談するとよいと思う。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>大学自体はそれほど大きくないが、キャンパスはとてもきれいで緑もあって過ごしやすかった。また留学生も多く本当に様々なバックグラウンドを持った人たちが集まってきているので、私自身もいかにも外国人というかんじではなくて馴染みやすかった。キャンパスでは英語だけでなく、いろいろな国の言葉を耳にすることも多く、いろいろな文化に触れたりいろいろな人に出会ったりすることができる。私が取っていた授業だけかもしれないが、授業は比較的コンパクトで先生との距離が近いように感じた。個人的におすすめなのが outdoor adventure という学校内の組織が企画しているイベントで、ハイキングやキャンプなどに割安で参加することができる。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人々へのアドバイス</p>	<p>長いようで本当にあつという間なので、やりたいことはすぐに実行することを心掛けると思います。授業も特に最初は辛く感じるかもしれないけれど、先生は助けになってくれるのでオフィスアワーなどを利用して頑張ってください。ただ自分から何でもしないと始まらないので、自分に責任はあるけれど周りも助けになってくれるということです。サンノゼには本当にいろんな人がいて、いろんな人と友達になれるのが魅力だと思います。日本人の留学生もいて日本人会のようなクラブもあるので、困ったときは相談できると思います。物価は高いので、注意してください。</p>
-------------------------------	--

<p>2. 事前手続き(ビザ申請など)</p>	
<p>ビザの種類</p>	<p>J-1</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>福岡領事館</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>DS106 パスポート DS2019 SEVIS 支払証明書 証明写真 http://www.ustraveldocs.com/jp_jp/jp-niv-typej.asp</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>1カ月くらい</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	<p>九州大学のものとは別にサンノゼの保険に加入しなければいけなかった。</p>

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	平日は基本的には予習や課題に追われていた。私は金曜日にも授業がなかったので、金曜日曜日に遊んでまた日曜日から勉強するということが多かった。ただ、日本にいた時と比べて、アルバイトをしていなかったりサークルの活動もそれほど頻繁ではなかったりしたので、時間は多くあったように思う。
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	生活費計 14万円/月 (生活費内訳)住居費: 12万円、光熱水料: 0円、通学費: 0円、食費: 1.5万円、電話代: 0円、インターネット代: 0円、書籍代: 2000円 その他:(具体的に)交際費 学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) 円 (徴収された費用の名目を具体的に:)
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	特になし
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	治安は良い方だと思うので、一人で危険な場所に行かないなどの基本的なことを守っていれば大丈夫だと思います。また天気が良い日が多く、からっとして過ごしやすいですが朝晩と日中の気温差はわりとあります。物価は高いので気を付けて下さい。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	私は現地の Bank of America で銀行口座を開設して、送金してもらいました。学生は24時間無料で引き出せるので便利でした。また日本のクレジットカードのキャッシングも利用しましたが、あまり大きな額ではないけれど現金が必要というときには便利かと思います。

4. 住居、生活環境		
住居の種類(○印をつける)	・寮・ ホームステイ ・民間アパート・その他()	
住所／電話番号	寮はキャンパス内にあります。	
費用(月額)	12 万円	
どのようにして見つけたか	ホームステイ先: http://www.isphomestays.com/ 寮: http://www.housing.sjsu.edu/	
次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。	ホームステイではアメリカのいろいろな行事を体験できました。寮では寮での行事などに参加することができるし、キャンパス内にあるのも便利でした。ホームステイは家庭にもよりますが、私はどちらもおすすめです。International house というのもキャンパスから1ブロックのところであり留学生が多く住んでいるので、選択肢の一つだと思います。	
留學生活を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報	なにかとID が求められることがあるので、パスポートを持ち歩きたくない人は州のIDをつくることもできます。書類をそろえて、受け取るまでに時間がかかるので、つくる時は早い段階で行くことをお勧めします。	
5. 準備段階や留學中に役に立ったウェブサイト		
サイト名	URL	コメント
Citation machine	http://www.citationmachine.net/	エッセイを書く時の参考文献を自動で作成してくれます。

--	--	--

6. その他の特記事項

--